

令和7年 3月 1日現在

修了評価の方法

評価基準作成者： 島谷 賢弘

評価方法及び合格基準	1 出題範囲
	<ul style="list-style-type: none">「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) こころとからだのしきみと生活支援技術」までとする。介護職員初任者研修テキスト1の43ページから 介護職員初任者研修テキスト2の347ページまでの間で出題する。
	2 出題形式
	<ul style="list-style-type: none">多肢選択式とする。
	3 出題数 <ul style="list-style-type: none">多肢選択式問題30問（配点3点）、多肢選択問題2問（配点5点） 全問正解：100点満点
評価方法及び合格基準	4 合否判定基準 <ul style="list-style-type: none">60点以上
	5 不合格になったときの取扱い <ul style="list-style-type: none">結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。 補習費用：一時間あたり2000円再試験を最大1回までとする。なお、再試験の結果、不合格となった物は未修了扱いとなる。 再試験費用：一回あたり5000円